

企画総務部 総務課

市立保育所で働こう 保育士を募集します

平成24年度採用予定の市職員採用試験を次のとおり行います。

■職種・採用予定人数および受験資格
▷保育士（若干名） 保育士資格および幼稚園教諭免許を有し（平成24年3月取得見込みを含む）、昭和60年4月2日以降に生まれた人

■1次試験日・会場 9月18日(日)、岩手県立大学

■申込方法 受験申込書（市企画総務部総務課、松尾・安代の各総合支所地域振興課にあります）に必要事項を記入の上、申し込みください。

■申込期限 8月17日(水)（必着）

資料は市ホームページに掲載しています。郵送請求の場合は、「保育士採用試験案内請求」と朱書きし、90円切手を貼った返信用封筒（あて先や郵便番号を書いたもの）を同封し、市役所総務課（〒028-7192、八幡平市大更35-62）へ請求願います。詳しくは、市役所総務課（☎・内線1211）まで。

安代総合支所 土木林業課

クマ出没に注意を 電気柵購入に助成

6月から9月にかけて、クマが活発に活動する季節です。市内各地でクマが多数目撃されているほか、人身被害も発生しています。

エサを求めて人里付近に出没することがあるので、農作業時や入山時には、鈴やラジオを持ち歩くなど、自己防衛策を取り、被害に遭わないように注意してください。

市では、クマなど有害鳥獣による農作物被害軽減のため、農作物被害防止用の電気柵購入に対し、購入費の2分の1以内（限度額6万円）の補助金を交付します。助成の枠に限りがあるので、購入を検討している人はお早めに問い合わせください。手続きなど詳しくは、安代総合支所土木林業課林業係（☎・内線3142）まで。

産業部 企業対策室

被災事業所の操業や 被災者の就労を支援

市では、東日本大震災に伴う被災者の就労や、被災地企業の操業を支援するため、次の補助制度を始めました。ぜひご利用ください。

◎八幡平市転入被災者就労支援民間住宅家賃補助金

■補助対象者 3月11日現在で被災地（岩手、宮城、福島各県の被害市町村）に住所を有し、翌日以降、本市への転入届けと市内民間賃貸住宅への入居をした人で、市内事業所に常用雇用者として就労した人

■対象にならない人 ①大学卒業などで再び住民登録を行った人 ②既に同一世帯の他の人が、この補助金を受給している人 ③国、地方公共団体や公共的団体などの職員となった人など

■補助金額 家賃（敷金、礼金、光熱水費、他の制度による家賃の助成金額を除く）の2分の1以内（1カ月の限度額3万円）

■補助期間 交付決定の月から2年以内

◎八幡平市空き工場等賃借料補助金

■補助対象者 次の条件の全てを満たす人

①市内空き工場などの使用期間が1年以上の賃貸借契約を締結する人 ②製造業、道路貨物運送業、ソフトウェア業など市が定める事業を行う人 ③当該施設を利用し、事業開始6カ月以内に新規常用雇用者を2人以上採用するか、当該施設に常用雇用者が3人以上勤務する場合（被災地の企業は、自社他工場から転勤した常用雇用者を新規雇用者とみなします） ④工場所有者と親族関係や雇用関係がない人 ⑤市町村税を滞納していない人

■補助金額 空き工場などの賃借料（敷金、礼金、保証金および仲介手数料を除く）の2分の1以内（1カ月の限度額は、新規雇用者や常用雇用者の人数により10万円から40万円まで。被災地に所在する企業は、雇用者の人数要件なく月額50万円）

■補助期間 交付決定の月から3年以内

申し込みなど詳しくは、市役所企業対策室（☎・内線1291）まで。

おわびと訂正

3月下旬に配布した「八幡平市コミュニティバス時刻表」に次のとおり誤りがありました。深くおわびし、ここに訂正します。

- | | |
|--|------------------------------|
| ■22ページ 「平成23年度 荒沢路線運行カレンダー」 「平成23年度 浄法寺線運行カレンダー」 | |
| ▶誤：8月14日(日)運行→正：8月14日(日)運休 | ▶誤：12月23日(金)運行→正：12月23日(金)運休 |
| ▶誤：12月22日(木)運休→正：12月22日(木)運行 | ▶誤：12月28日(水)運休→正：12月28日(水)運行 |
| ■26ページ 「平成23年度 田山路線運行カレンダー」 | |
| ▶誤：12月22日(木)運休→正：12月22日(木)運行 | ▶誤：12月28日(水)運休→正：12月28日(水)運行 |
| ▶誤：12月23日(金)運行→正：12月23日(金)運休 | |

第14回全日本選手権大会ロード・レースほか3大会を開催



国内最高峰のレースに 大観衆が熱狂

この大会の優勝者だけが着用できるナショナルチャンピオンジャージを目指し、一斉にスタートする選手たち（男子エリート部門）

6月25、26の両日、岩手山パノラマラインコースで、国内最高峰の大会である第14回全日本選手権大会ロード・レースなど3大会が行われました。東日本大震災後に東北で開催される初のビッグイベントとなった本大会には、海外で活躍するプロ選手もこのために一時帰国するなど、豪華メンバーが勢ぞろい。あこがれの選手を一目見ようと、全国から訪れた観衆で会場は埋め尽くされました。男子エリート部門では、2年前のツール・ド・フランスで日本人初完走を果たし、ヨーロッパで

活躍する別府史之、新城幸也両選手などの争いに。1着から4着までが同タイムという接戦の末、別府選手が新城選手の追撃をかわして優勝しました。なお、今回使用したコースは、岩手山パノラマラインなどを周回する1周15.5^{キロ}の公道コースで、15^{キロ}以上の公道コースは国内でも限られます。優勝した別府選手も「道がきれいで気持ちいいコースでした」と語るなど、ロンドン五輪の選考会を兼ねる来年の連続開催に向け、本大会のコースや大会運営は、選手や役員に高く評価されました。

男子ジュニアを制した西村大輝選手



男子エリート表彰式（写真左から新城、別府、清水の各選手）



元F1レーサーの片山右京選手(手前)

■第14回全日本選手権大会ロード・レース

▷男子エリート（201.5^{キロ}） ①別府史之（Team Radio Shack）5時間13分05秒 ②新城幸也（EUROPCAR） ③清水都貴（チームブリヂストンアンカー）

▷女子エリート（124^{キロ}） ①萩原麻由子（和歌山県）3時間54分07秒 ②片山梨絵（神奈川県） ③西加南子（千葉県）

▷女子ジュニア+女子U17（62^{キロ}） ①中村友香（奈良県）2時間02分08秒 ②齋藤望（宮城県） ③坂口聖香（兵庫県）

■第80回全日本アマチュア自転車競技選手権大会ロード・レース

▷男子U23（170.5^{キロ}） ①山本元喜（奈良県）4時間26分04秒 ②雨宮正樹（山梨県） ③中尾佳祐（埼玉県）

■第16回ジュニア全日本選手権ロード・レース

▷男子ジュニア（124^{キロ}） ①西村大輝（東京都）3時間26分02秒 ②久保田元気（福島県） ③中田瑛治（和歌山県）

▷男子U17+男子U15（93^{キロ}） ①横山航太（長野県）2時間39分55秒 ②吉田優樹（福島県） ③山本大喜（奈良県）